



### 愛媛県総務部総務管理局総務管理課

**住所** 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2  
**電話** 089-912-2151 **ファクス** 089-921-6363  
**Eメール** soumukanri@pref.ehime.lg.jp  
**ホームページ** ふるさと愛媛応援サイト  
<http://www.pref.ehime.jp/h10100/furusatonoze/left.html>



愛媛県イメージアップキャラクター みきやん

#### 県外での現金受け入れ窓口

##### 愛媛県東京事務所

**住所** 〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番3号 都道府県会館11階  
**電話** 03-5212-9071 **ファクス** 03-5212-9072

##### 愛媛県大阪事務所

**住所** 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目9-1 肥後橋センタービル1階  
**電話** 06-6441-2829 **ファクス** 06-6441-2830



## 県内の各市町への御寄附ありがとうございました。

平成29年度も、愛媛県への寄附とは別に県内の20市町に対しても多くの方々から温かい御寄附をいただきました。

今後も引き続き、県内の市町への御支援よろしくお願いたします。

なお、寄附の方法や寄附金の活用内容など、詳しくはそれぞれの市町にお問い合わせください。

#### ●各市町への問い合わせ先・寄附金申出先

市町名	課名	郵便番号	住所	電話番号
松山市	納税課	790-8571	松山市二番町4丁目7番地2	089-948-6850
今治市	市民税課	794-8511	今治市別宮町1丁目4番地1	0898-36-1510(内31509)
宇和島市	総務課	798-8601	宇和島市曙町1番地	0895-24-1111(内2426)
八幡浜市	政策推進課	796-8501	八幡浜市北浜1丁目1番1号	0894-22-3111(内1339)
新居浜市	総合政策課	792-8585	新居浜市一宮町1丁目5番1号	0897-65-1210
西条市	地域振興課	793-8601	西条市明屋敷164番地	0897-56-5151
大洲市	企画政策課	795-8601	大洲市大洲690番地の1	0893-24-1728
伊予市	総務課	799-3193	伊予市米湊820番地	089-982-1111(内515)
四国中央市	財政課	799-0497	四国中央市三島宮川4丁目6番55号	0896-28-6007
西予市	まちづくり推進課	797-8501	西予市宇和町卯之町3丁目434番地1	0894-62-6403
東温市	総務課	791-0292	東温市見奈良530番地1	089-964-4400
上島町	総務課	794-2592	上島町弓削下弓削210番地	0897-77-2500
久万高原町	総務課	791-1201	久万高原町久万212番地	0892-21-1111(内103)
松前町	総務課	791-3192	松前町筒井631番地	089-985-4103
砥部町	地域振興課	791-2195	砥部町宮内1392番地	089-962-7288
内子町	総務課	795-0392	内子町平岡甲168番地	0893-44-6151
伊方町	総務課	796-0301	伊方町湊浦1993番地1	0894-38-2655
松野町	ふるさと創生課	798-2192	松野町松丸343番地	0895-42-1116
鬼北町	企画振興課	798-1395	鬼北町大字近永800番地1	0895-45-1111(内2212)
愛南町	企画財政課	798-4196	愛南町城辺甲2420番地	0895-72-7317

平成29年度

# ふるさと愛媛応援寄附金 活用事業実績報告書

## ふるさと納税への御協力ありがとうございました

愛媛県では「ふるさと愛媛応援寄附金」として、本県ゆかりの皆様にご協力をお願いしましたところ、平成29年度中に2,080人の方々から、2,690万4,009円の御寄附を賜りました。

この貴重な寄附金は、「愛顔(えがお)あふれる愛媛県」の実現のため、愛媛産品のブランド力向上や販路拡大、地域を支える人材の確保など、4分野14事業の財源として活用させていただいたところであり、皆様の御芳志に改めて感謝を申し上げます。

今後とも、皆様とふるさと愛媛との縁を大切に育てまいりたいと考えておりますので、愛媛の発展に温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

愛媛県知事 中村時広



# 平成29年度に頂いた寄附金2,690万4,009円(2,080件)は、次の事業に活用しました。

## 生き活きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり

活用金額 9,426,009円

### 新産業の創出と産業構造の変化

#### ●「CNF(セルロースナノファイバー)産業県 愛媛」の実現

本県のCNFの今後の基本戦略と目標を示した実効性の高い「愛媛CNF関連産業振興ビジョン」の策定(H31.3予定)に向け、産業分野別部会において産学官が連携し、最終製品を見据えた試作品開発に取り組んだ。



柑橘果皮由来ナノファイバー

### 愛媛産品のブランド力の向上

#### ●キウイフルーツ花粉ビジネスの創出

安全なキウイフルーツ花粉の県内自給を目指し、花粉の大規模生産技術の開発や品種の選抜、かいよう病菌の簡易診断法などを検討しました。また、これらの成果は、花粉ビジネス創出検討会を通して広くPRし、新規ビジネスとしての認知度向上と栽培希望農家の選定に繋がりました。



作業性の良い整枝法の検討

### 営業力の強化と市場拡大

#### ●営業力の強化と市場拡大

ハワイとシアトルの量販店においては、愛媛フェアの開催及び現地バイヤーとの商談機会の創出を図った。また豪州では、かんきつ果汁などを中心に、主に飲食店向けのバイヤーを対象にしたPR商談会の実施及び大規模集客イベントへの愛媛ブースの出展により、県産品の認知度向上及び販路開拓に努めた。



豪州 集客イベントでの愛媛ブース

### 魅力ある観光地づくり

#### ●しまなみ海道・国際サイクリング大会の実施に向けた取組

大会準備のために、大会ポスター・パンフレットや多言語対応の大会ホームページを作成するなど、国内外に周知しました。



サイクリングしまなみ2018

### 自転車新文化の魅力

#### ●「愛媛マルゴト自転車道」の整備を推進

本県では、「自転車新文化」を提唱し、県下全域で誰もがサイクリングに親しめるよう「愛媛マルゴト自転車道」の整備を進めています。具体的には、県下全域で28のサイクリングコースを設定し、ブルーライン、コース案内板、注意喚起標識の整備や、道路改良工事等を行っており、今回の寄附金により、路肩の広い道路拡幅等、安全で快適なサイクリング環境の整備促進を図りました。



ブルーラインの整備

## やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり

活用金額 3,884,000円

### 地球温暖化対策の推進

#### ●えひめクールチョイス大作戦の実施

家庭からのCO2排出量の多い「(1位)照明・家電製品」、「(2位)自動車」、「(3位)給湯」の3つの分野でそれぞれ、家庭内の省エネを促す「CO2CO2(コソコソ)がんばるポイントキャンペーン」、自転車通勤の拡大を図る「ツーキニスト拡大キャンペーン」、温泉・銭湯の利用を推奨する「温泉でほっとシェアキャンペーン」の3つのキャンペーンを実施し、県民の皆様へ、無理なく、楽しく、気軽に地球温暖化対策につながる「賢い選択(クールチョイス)」を実践していただきました。



えひめクールチョイス大作戦

### 豊かな自然環境と生物多様性の保全

#### ●石鎚山系のブランド化

次世代を担う子供たちに石鎚山系の自然環境保全を継承していくため、石鎚山の自然を体験してもらう環境啓発親子登山を実施し、石鎚山系の環境保全とバランスのとれた利用促進を図りました。



環境保全意識の啓発

## 輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり

活用金額 3,884,000円

### 安心して産み育てることができる環境づくり

#### ●地域の強みを活かした官民協働による子育て支援

市町(独自事業を実施する四国中央市を除く)と、県内に拠点を有する紙おむつメーカー、花王株式会社、大王製紙株式会社、ユニ・チャーム株式会社との官民協働により、第2子以降を出生した約4,800世帯に紙おむつ製品の購入に利用できるクーポン券「愛顔っ子応援券」(50,000円分)を交付し、平成30年2月末までに約67,000枚が利用され、紙おむつの購入支援を通じて、出生数の増加を図るための子育て世帯への経済的支援を行いました。また、県内企業が生産した製品を在住市町の店舗で購入する仕組みとすることで、地域産業の振興、地域経済の活性化にもつながりました。



紙おむつの購入支援

### 競技スポーツの振興

#### ●障がい者スポーツの競技力向上

愛媛県選手の競技力の向上が図られ、平成29年10月28日から30日に開催された愛顔(えがお)つなぐえひめ大会(第17回全国障害者スポーツ大会)では、陸上競技や水泳などの個人6競技において、金メダル54個を含む過去最多の121個のメダルを獲得しました。また、団体競技においては、全12種目に出場し、グランドソフトボールが優勝、知的障害者バレーボール(女子)が準優勝するなど、過去最高の成績を収めました。



知的障害者バレーボール

## やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり

活用金額 9,710,000円

### 地域を支える人材づくり

#### ●移住・交流の促進

移住相談にワンストップで対応する「えひめ移住コンシェルジュ」を設置しているほか、東京、大阪では「愛あるえひめ暮らしフェア」を開催し、積極的に情報発信を行うなど、活力ある地域社会を維持するため、地域の担い手となる移住者の呼び込みを図っています。



移住に関するパンフレット

### 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現

#### ●認知症医療体制の充実

県では、県内7カ所に認知症疾患医療センターを設置し、地域における認知症医療体制の充実に取り組みました。センターは、認知症に関する高い専門性を有する医療機関として早期の鑑別診断・治療を実施するほか、専門職を対象とした研修などの人材育成を行っています。



研修の様子

### 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実

#### ●地域の実情に応じた効率的・効果的な医療提供体制の構築

医療法第30条の4の規定に基づき医療計画の一部として策定した愛媛県地域医療構想(平成28年3月策定)について、各種施策及びPDCAサイクルを推進するため、全県的な地域医療構想推進戦略会議及び構想区域ごとの地域医療構想調整会議を開催した。

### 救急医療体制の充実

#### ●救急医療体制の充実・強化

365日体制で救急医療専門の医師・看護師が搭乗し、救急現場で速やかな初期治療を開始できるドクターヘリについて、平成29年2月から運航を開始しました。基地病院となる県立中央病院や、フライトドクターやフライトナースを確保するための人材育成を行う愛媛大学医学部附属病院をはじめ、消防機関や運航事業者等と緊密な連携・協力体制のもと、29年度は1年間で259件の出動があり、ドクターヘリでなければ助からなかった症例もあったと聞いています。



ドクターヘリ

### 防災・危機管理体制の充実

#### ●消防団員の確保に向けた取り組みを支援

県内各地での広報啓発活動に加え、消防団活動に不可欠な女性や、将来の担い手である高校生をターゲットに、消防団の必要性や魅力をPRし入団促進の機運高揚を図ることができました。また、機能別消防団員制度導入支援を積極的に推進したことで同制度が広がりました。



女性消防団員加入促進アピール大会